

平成 30 年度第 30 回人事委員会 会議結果<概要>

1 日 時

平成 31 年 2 月 27 日（水）午前 10 時 00 分～午前 10 時 55 分

2 場 所

人事委員会 審理室（新宿モノリス 25 階）

3 出席者

（委 員）青山委員長、山極委員、山崎委員

（事務局）砥出事務局長、矢岡任用公平部長、田中試験部長、神山審査担当部長、船川総務課長、田近任用給与課長、柴田審査課長、白濱試験課長、森山研究調査課長、島村制度改革担当課長、高木審査担当課長、矢部審査専門課長

4 議 事

<議 案>

第 59 号議案 平成 31 年度東京都職員採用試験（選考）の実施計画（採用職種、採用予定者数）について

第 60 号議案 勤務条件についての措置の要求について

第 61 号議案 不利益処分についての審査請求について

<報 告>

報告第 30 号 勤務条件についての措置の要求について

第59号議案 平成31年度東京都職員採用試験（選考）の実施計画（採用職種、採用予定者数）について

標記議案について、事務局から、平成31年度東京都職員採用試験（選考）の実施計画（採用職種、採用予定者数）について説明した。

委員より、心理や福祉の採用予定者数及び、心理職に必要な資格について質問があり、事務局から I 類の福祉 A、心理の他キャリア活用でも採用予定者数は増えており、I 類の心理職に必要な資格は特にな旨、回答した。

委員より、林業職に必要な資格及び業務内容について質問があり、事務局から特に必要な資

格はないこと、森林の育成保護などの業務に携わり、最近では杉花粉などの課題がある旨、説明した。

委員より、キャリア活用のシステム区分に必要な資格について質問があり、事務局から特に資格が必要ではなく、有用な経験を求めている旨、説明した。また、国際区分の採用者について質問があり、事務局から平成28年から実施して合格者は12人であることや職員の海外派遣も行われている旨、説明した。

委員より、都庁の職員に国際性を涵養することが必要であること、都職員の人材育成に積極的に投資すべき等のご意見があった。

審議の結果、委員全員の賛成により、原案のとおり決定した。

<以下、非公開案件>

第 60 号議案 勤務条件についての措置の要求について

第 61 号議案 不利益処分についての審査請求について

報告第 30 号 勤務条件についての措置の要求について

次回開催日程について

次回委員会は、平成 31 年 3 月 7 日（木）午前 10 時 00 分から開催することとした。